

受付印

給与支払報告
特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

(宛先) 伊賀市長 令和3年10月6日提出	所在地 〒 518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地	特別徴収義務者 指定番号	8765432	
		宛名番号	1234567	
		所属	給与グループ	
		氏名	〇本 ×美	
個人番号(マイナンバー) 又は法人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2 3	電話	0595-22-9613 内線(4321)	
	← 個人番号の記載にあたっては、左端を空欄とし右詰めで記載			
フリガナ	△ガワ ×オ	フリガナ	△ガワ ×オ	
氏名	△川 ×男	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額 (納付済額)	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)
生年月日	元号 4 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 2 年 4 月 10 日	6 月分から	10 月分から	異動年月日
個人番号 (マイナンバー)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	9 月分まで	5 月分まで	異動の事由
支給者番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	円 40,000	円 80,000	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死亡 6. 乙欄適用※a 7. 支払少額・不定期※b 8. 事業専従者のみ※c
1月1日現在の住所	伊賀市緑ヶ丘南町56×番地	特別徴収継続の場合 ⇒①を記入	1	異動後の未徴収方法
異動後の住所	伊賀市上野中町12△△番地	一括徴収 ⇒②を記入	2	普通徴収(本人納付) ⇒③を記入

異

三重県内全市町共通様式

て、三重県内先の名の他市町名を提出記載する場合もご使用いただけます。宛先を訂正し

① 特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収の継続を希望する場合に記入してください。)

特別徴収義務者 指定番号	2345678	新規	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	新しい勤務先へは、月割額 <u>10,000</u> 円を	
所在地	〒 519-1711 伊賀市島ヶ原4913番地	担当者連絡先	所属	人事グループ	<u>10</u> 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
フリガナ		氏名	□木 △子		受給者番号	987-x y z
氏名又は名称	株式会社△△工業	電話	0595-59-2109 内線(5678)		納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="text" value="1"/> 1. 必要 2. 不要

② 一括徴収の場合

理由 1. 9月末で旧事業所を退職し、10月から新事業所で特別徴収を継続する場合の記入例

理由 2. 右から番号を記入

理由 3. 右から番号を記入

普通徴収

理由 1. 乙欄適用

理由 2. 事業専従者

理由 3. 事業専従者

左記の一括徴収した税額は、
月分(翌月10日納入期限分)で
入します。

★9月末で旧事業所を退職し、10月から新事業所で特別徴収を継続する場合の記入例

(ア)特別徴収税額(年税額) 120,000円 (6月分から翌年5月分)

(イ)徴収済額 40,000円 (6月分から9月分)

(ウ)未徴収税額 80,000円 (10月分から翌年5月分) ⇒ **新しい事業所で特別徴収する金額(総額)**

※新しい事業所の担当者と、以下の点について必ず連絡を取ってから記入してください。

- ・新しい勤務先での「特別徴収開始月と月割額」
- ・新しい勤務先の「指定番号」(当市での指定番号がある場合のみ)

※a 「乙欄適用」
※c 「事業専従者」